

門真市ものづくり企業ネットワーク

第7期活動報告

令和元年8月28日

門真市ものづくり企業ネットワーク

門真市ものづくり企業ネットワークの概要

■目的

門真市域におけるものづくり企業相互、並びに関係機関との連携・交流を通じて各企業の経営安定と事業発展を図り、もって地域経済の活性化・振興に寄与することを目的とする。

■活動方針

第6期では、市内企業の交流等を中心にした活動に加え、新たに現場改善活動に取り組む部会が出来るなど、各部会では企業が抱える課題解決の取組が行われた。また、ビジネスマッチングや地域外からの受注の拡大等、参加企業が具体的な成果を実感できることを目的として活動してきた。第7期では、市内企業のさらなる交流促進を行い、各部会においては具体的成果に繋がることを目的として、引き続き以下の方針に従って活動を推進する。

- ①市内企業の交流を促進する。
- ②部会活動等の企業連携を促進する。
- ③新規販路開拓、企業間マッチング等の受発注拡大を図る

■参加企業数 88社（令和元年8月28日 現在）

第7期実施事業(総括)

昨期は、設立7年目を迎え、市内企業の交流促進として隔月(奇数月の第1火曜日)の定例会、新年会、ゴルフコンペの実施により、交流を図り、企業間マッチングや受発注の拡大としてメタルスーパー群団での連携、「新価値創造展2018(東京ビッグサイト)」への合同出展、販路開拓事業等の実施により、企業連携による新製品の開発や、販路開拓を実施しました。また、企業体制の強化としては、引き続き人材確保・育成事業部会や生産性1.5倍部会等の活動を充実しました。

事業については、以下のとおり。

1. 市内企業の交流促進

(1) 定例会等の実施

- ① 隔月(奇数月の第1火曜日)の定例会の実施
- ② 新年会の実施
- ③ ゴルフコンペの実施

2. 企業間マッチングや受発注の拡大

- (1) メタルスーパー群団
- (2) 「新価値創造展2018(東京ビッグサイト)」への合同出展
- (3) 販路開拓事業の実施

3. 企業体制の強化

- (1) 人材確保・育成事業部会
- (2) 生産性1.5倍部会

4. 門真ネットの運営

- (1) 総会の実施
- (2) 世話人会の開催

5. その他

- (1) 参加企業への情報提供の充実
- (2) 情報発信の充実



1-(1)-①定例会の実施

門真ネットの企業間交流を促進するため、隔月(奇数月の第1火曜日)の定例会を継続的に実施しました。今期は、「就業規則の見直し」や「働き方改革」、「BCP」等の社会の変化やその時期に沿った内容で実施し、共通の関心を持つ市内企業の交流を促進しました。

○日時：奇数月の第1火曜日 18時00分に定例会として継続開催
※令和元年7月より開催スケジュールを変更。

○場所：門真市中小企業サポートセンター分室

○開催実績：

第52回	平成30年	9月26日(水)	18:30~	18名
第53回		11月25日(水)	18:00~	12名
第54回	平成31年	1月23日(水)	19:00~	64名
	(新年会として実施)			
第55回		3月27日(水)	18:00~	22名
第56回		5月22日(水)	18:00~	18名
第57回		7月2日(火)	18:00~	10名



1-(1)-①定例会の実施

○プレゼン内容

第5 2回 『時代の変化に対応する就業規則の見直し』

御池総合法律事務所 弁護士 上里 美登利 氏
若竹 宏諭 氏

第5 3回 『働き方改革について』

社会保険労務士法人淀川労務協会 三浦 裕樹 氏

第5 4回 『新年会』

第5 5回 『外国人材の受け入れに関する法律』

法務省大阪入国管理局 統括審査官 大塚 修三 氏

第5 6回 『これだけは押さえておきたい企業の事業継続計画（BCP）』

東京海上日動火災保険株式会社 公務開発部 課長代理 新谷松 真美 氏

第5 7回 『高卒採用まるわかりセミナー』

株式会社アッテミー 高校生進路サポート事業部 マネージャー 古橋 孝志 氏

1-(1)-②門真ネット定例会(新年会)の開催

門真市ものづくり企業ネットワークの会員間の連携を深めるため、隔月実施している定例会を拡大し、新年会を開催しました。それぞれの部会活動の報告など、有意義な意見交換となりました。

新年会をきっかけに、会員同士の交流が深まるなど、参加いただいた会員企業からは大変有意義な会合とお声をいただいています。会場はパナソニック企業年金基金 松心会館にて

- 日時：平成31年1月23日(水) 19:00～
- 場所：パナソニック企業年金基金 松心会館1F 大広間
- 参加企業(団体)：34団体、64名参加

株式会社IHI技術教習所、有限会社アイ・ネット、株式会社イーエスジャパン、株式会社出雲、栄光技研株式会社、SST設計開発センター株式会社、株式会社越智製作所、北次株式会社、株式会社広伸内外紙工株式会社、杉山金属株式会社、鈴木刺繍株式会社、株式会社スタッフ、株式会社スリーエフ技研、株式会社大京精研、大日運輸株式会社、大陽産業株式会社、株式会社大和真空、大成研磨工業株式会社、株式会社ティエラ、東和薬品株式会社、フジテック株式会社、株式会社古谷鉄工所、協同組合西日本技能センター、牧野精工株式会社、マルチエクソム株式会社、丸山塗装工業株式会社、株式会社柳澤製作所、ヨーホー電子株式会社、株式会社ワイドライブ、近畿経済産業局、京都信用金庫、門真市中小企業サポートセンター、門真市



2-(3)「新価値創造展2018(東京ビッグサイト)」への合同出展

平成30年11月14日から3日間、東京ビッグサイトにて、『新価値創造展 2018 in Tokyo』が開催され、同展示会に門真ネットから8社が、合同出展を行いました。

当日は、3日間合計で3万人を超えるイベントとなり、「ものづくりの街、門真」を「門真市ものづくり企業ネットワーク」を広くPRすると共に、出展企業向けに実施したアンケートによると約100万円の新たな取引、企業連携が生まれました。

○期間：平成30年11月14日(水)～11月16日(金) 10:00～17:00

○会場：東京ビッグサイト 東2・3ホール 東京都江東区有明3丁目10-1

○合同出展企業：合計8社

SST設計開発センター株式会社、株式会社ティエラ、株式会社スタッフ、株式会社日恵製作所、株式会社東穂、杉山金属株式会社、株式会社京伸、株式会社一瀬製作所

○出展実績 ①名刺交換数 427社 ②商談件数45社 ③成約件数 5件

④成約金額 1,134,400円

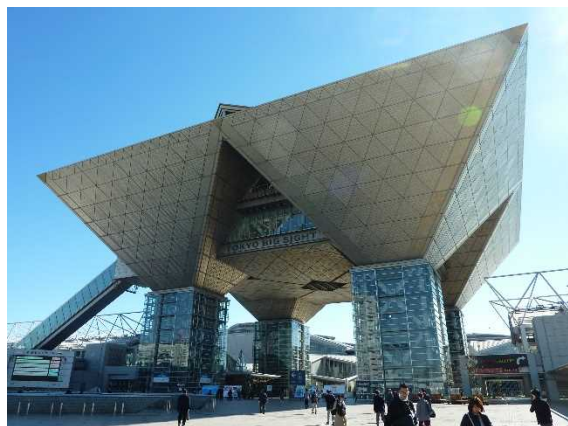
○市費用 ・会場借り上げ料(小間代) 972,000円

・展示会場借り上げ料(物件費) 290,887円

・職員交通費等 150,320円

・通信運搬費 59,400円

計1,472,607円(地方創生交付金を含む)



4-(1)門真市ものづくり企業ネットワーク総会の開催

「門真市ものづくり企業ネットワーク（門真ネット）」の第7期総会を8月25日に開催しました。当日は、前期の活動実績の報告を行うとともに、第6期の活動計画が議論されました。活動報告に各部会長からの報告を盛り込むなど、盛況の賑わいとなりました。

- 日時：平成30年8月30日（金）16：00～20：00
- 場所：（総会）門真市議会議場 （懇親会）松心会館
- 次第：
 - ①主催者あいさつ
 - ②門真市長あいさつ
 - ③来賓紹介
近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課 総括係長
大阪府商工労働部 ものづくり支援課 課長補佐
守口門真商工会議所 商工振興部 部長
 - ④来賓あいさつ
 - ⑤総会議事
第6期活動報告（報告）
世話人会の体制について（承認）
第7期活動計画（審議）
 - ⑥講評 コーディネーター 津田盛之氏
 - ⑦懇親会（松心会館）
- 出席者：（総会）36団体・53名、（懇親会）32団体・61名

4-(2)門真市ものづくり企業ネットワーク世話人会の開催

門真ネット事業の企画・計画を策定し、事業推進に当たって会員への連絡・調整を行うため、世話人会を開催しました。

■世話人会開催状況

○第7期 第1回世話人会

日時：平成30年9月27日（木） 17：00～

場所：中小企業サポートセンター分室

議題：定例会の日程について など

○第7期 第2回世話人会

日時：平成31年4月24日（水） 16：00～

場所：中小企業サポートセンター分室

議題：門真ネット第7期活動計画の進捗状況報告 など

○第7期 第3回世話人会

日時：令和元年7月23日（火） 15：00～

場所：中小企業サポートセンター分室

議題：総会内容について など

5 その他

(1)参加企業への情報提供の充実

セミナー情報や施策情報、定例会開催の案内等を、メール配信及び市HPで情報提供を実施しました。

(2)情報発信の充実

定例会の様子、展示会、商談会、セミナー情報等をHPに掲載しました。

門真ネットワークメール（メルマガ）

■ タイトル: 【7月2日（火）開催】門真ネット定例会のお知らせ

差出人: 門真市中小企業サポートセンター/門真市 <support@kadoma-sc.jp>

日付: Fri, 14 Jun 2019 22:16:22 +0900

宛先: sim01@city.kadoma.osaka.jp

門真市産業振興課
ご担当者様

門真市ものづくり企業ネットワークの皆さまに、門真市中小企業サポートセンターから門真ネット定例会のお知らせです。

- セミナーテーマ: 「高卒採用」まるわかりセミナー
- 日 時: 令和元年7月2日（火） 18時00分から
- 場 所: 門真市中小企業サポートセンター分室
（門真プラザ2階 薬局（ダイコドラッグ様）の真上にあります）
会場地図: <http://www.kadoma-sc.jp/>
電話: サポートセンター分室: 08-6908-3553
サポートセンター本館: 06-8995-4068

- 駐車場: 当日は門真市役所の本館前駐車場及び第2駐車場が21時まで利用可能です。ご利用に際して申し込みは不要です。
- 参加費: 無料

■ プログラム:

● セミナー

- テーマ: 「高卒採用」まるわかりセミナー
～高卒採用の現場 ルールを知り、高校生・先生に選ばれる採用活動へ～
- 講 師: 株式会社アツデミー 古橋 孝志 様
- <セミナー概要>
高卒求人倍率が高騰する中、学校現場や高校生の実情をふまえた企業向け高卒採用ノウハウをご紹介します。
 - ・高卒就職の現状
 - ・高卒就職の抱える課題
 - ・高卒採用の基本ルール

● 懇親会

- 定例会終了後に懇親会を予定しております。
市内企業間の交流の機会ですので、併せてご参加ください。

■ お申込

- 本定例会は、事前出席登録が必要です。
次のURLからお申し込みください。お手数ですが、参加者ごとに登録願います。
<https://business-form-mailer.jp/fms/bd5b71564820>

締切日: 令和元年7月1日（月）

■ お問い合わせ

- 門真市中小企業サポートセンター
TEL 06-8995-4068 E-mail: support@kadoma-sc.jp

門真市ものづくり企業ネットワーク定例会は、会員企業同士が深く理解しあい、共通の課題解決や今後の新たな連携事業等のきっかけとするため、今回より隔月第1火曜日に実施いたしますので、この機会をご利用ください。

門真ネットHP

門真市ものづくり企業ネットワーク
門真市ものづくり企業ネットワーク

各種ご報告 Reports | 会員・会期・入会案内 Member Info | 定例会 Regular meetings | 各団体の紹介 Section

お知らせ

- 2019/06/14 7月度定例会
- 2019/05/09 5月度定例会
- 2019/03/12 3月度定例会
- 2019/02/04 生産性1.5倍部会
- 2018/07/25 7月度定例会
- 2018/03/14 次世代経営者育成塾（アタック塾）
- 2017/09/29 人材確保・育成推進部会
- 2016/02/09 中国山東省交流部会

LINK

- ・ 門真市
- ・ 門真市中小企業サポートセンター
- ・ カドマイスター
- ・ 中門門真商工会議所
- ・ 大阪府
- ・ 中小企業庁
- ・ 近畿経済産業局

隔月開催している
門真ネット定例会の
模様も門真ネットHP
で情報発信



門真ネットHP
QRコード
※QRコードは(株)
デンソーウェブの
登録商標です。

部会活動等

2-(1)メタルスーパー群団

<目的>

門真市は、金属加工の企業が多い地域であることから、市内企業で連携し、金属加工の受発注促進を検討・実施する。

<運営体制>

杉山金属(株)を中心に運営

<主な事業>

- ①業務用厨房機器製作
(株)アトライズヨドガワ・細田工業(株)
大学向け実験室用機器 1 2 台導入
- ②デザイナー商品開発
理美容機器の商品開発
杉山金属(株)・(株)一瀬製作所
9月に試作後 1 0 月中旬に量産品作成までこぎつけたい。
- ③成型品研磨案件
住設機器（鏡面仕上げ品）のコーナー部鏡面研磨
住設機器デザイナー・大成研磨工業(株)
- ④新規ニーズ開拓
商談会等への参加。直接成果に繋がる案件はなし。

3-(1)次世代経営者育成塾(門真次世代アタック会)

○部会概要

マネージメント・技術の勉強や共同制作活動を通し、門真市内中小企業の若手経営者や次世代経営者候補を育成し、相互の切磋琢磨・異業種交流を図り、新価値創出や将来の企業連携など次世代門真へのアタックを支援します。

○活動方針

「起業したばかり」「事業継承したばかり」「後継者候補である」等の次世代の門真を担う経営者が、相互に切磋琢磨し、成長をするため、セミナー等で得た知識の実践や情報交換などを通じて相互の関係性を築き、相互に経営の悩みを共有しあえる仲間づくりを目指す。

○第7期活動

サポートセンターと活動内容等について複数回打ち合わせを行ったが、具体的活動に至ることはなかった。

◆今期活動計画

今期は仕切り直しの年度と位置づけ、市、サポートセンターの協力を得ながら時間をかけて需要の有無も含め検討する年度とする。

3-(2)人材確保・育成事業部会

○部会概要

人材確保・育成事業部会では、少子高齢化が進む大きな流れの中で、大企業の採用意欲の回復を受けて中小企業においては人材確保が深刻な課題となっている中、単純な「人手の確保」ではなく、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。第6期は、まずは人材の確保に重点を置いて、昨年に引き続き、高校生を対象とした門真市ものづくり企業就活フェアを実施しています。



○部会参加企業：20社

マルチエクソム(株)、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、(株)越智製作所、(株)カタ技術、川本研磨(株)、北次(株)、元古鉄工(株)、三和特殊鋼(株)、杉山金属(株)、大陽産業(株)、(株)大和真空、(株)東穂、丸山塗装工業(株)、パーカー加工(株)、(株)大陽工業所

○部会長：マルチエクソム(株) 代表取締役 新谷 幹夫 氏

幹事企業：マルチエクソム(株)、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所

3-(2)人材確保・育成事業部会

○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
第18回部会	平成30年10月11日	①各社の採用状況について ②工科高校から中小企業へ就職した理由 ③その他 参加人数：12名（企業のみ）
第19回部会	平成30年12月13日	①各社の採用状況について ②中堅・リーダー勉強会の活動状況について ③情報共有ツールの利用について ④その他 参加人数：8名（企業のみ）
第20回部会	平成31年2月18日	①障がい者雇用について ②PR冊子作成について ③新入社員合同歓迎会について ④その他 参加人数：10名（企業のみ）
第21回部会	令和元年5月9日	①教担会議について ②高卒向け就活フェアについて ③新入社員合同歓迎会について ④その他 参加人数：10名（企業のみ）
第22回部会	令和元年7月5日	①仕事説明会2019(就活フェア)について ②高校訪問 報告 ③新入社員合同歓迎会 報告 ④その他 参加人数：9名（企業のみ）

3-(2)人材確保・育成事業部会

内容	日時	概要等
新入社員合同歓迎会	令和元年5月18日	新入社員合同歓迎会を合同で実施することにより、企業間を超えた人材交流や意見交換を図り、もって部会参加企業の社員育成に繋げることを目的に実施。 参加者：7社34名 会場：牧野精工株式会社第4工場
求人用PR冊子作成		部会企業13社を紹介する冊子「門真市ものづくり企業ネットワーク 人材確保・育成事業部会 会社案内」を作成。
教担会議PR	令和元年5月29日	ハローワーク門真管内の高校（校）進路指導教官に対し、門真ネット人材部会の取組み、就活フェアの予定を紹介。進路状況についての意見交換を実施。
高校訪問	①令和元年6月18日 ～6月20日 ②令和元年7月9日 ～7月12日	高校の進路指導教官に「仕事説明会2019」の周知及び実施時期のヒアリングを行うため、高校訪問を実施。
仕事説明会2019	令和元年7月16日	主催 ハローワーク門真、門真市役所、人材確保・育成事業部会、門真雇用開発協会、令和2年3月卒業予定の高校生を対象に就活フェアを実施した。 内容：①先輩社員のお話 ②企業説明会 ③ハローワーク門真による相談コーナー 参加者：2校7名

3-(2)人材確保・育成事業部会

求人用PR冊子(会社案内)作成

部会企業13社を掲載した、「人材確保・育成事業部会 会社案内」冊子を作成。
冊子では、会社の特徴を端的に表したキャッチフレーズや先輩からのメッセージを掲載するなど紙面に工夫を凝らし、ものづくり企業になじみが少ない学生・生徒にもわかりやすく、門真のものづくり企業を紹介。部会で実施する求人事業等において配布しています。



○費用：1,000部作成 401,000円（部会企業13社で負担）

3-(2)人材確保・育成事業部会

教担会議PR

教担会議PR

ハローワーク門真主催の「職業紹介業務連絡会議」において、ハローワーク門真管内の高校のうち、10校の高校進路指導教官に、本部会の取組み、高校生のための就活フェア2019の紹介と進路状況についての意見交換を実施しました。

日時：令和元年5月29日（月）14時～16時

場所：ハローワーク門真

内容：人材部会取組み紹介

 高校生の為の就活フェア紹介

 質疑応答・名刺交換

本部会から12社が参加

高校訪問

仕事説明会2019案内及び部会企業求人票持参

日時：令和元年6月、7月9日～12日

内容：近隣の高校15校を訪問し、進路指導教官に「仕事説明会2019」の案内や部会企業の求人票を持参するなど部会の取組みについて説明を実施。

訪問高校：星翔高校、かわち野高校、城東工科高校、野崎高校、緑風冠高校、大手前高校(定時制)、寝屋川高校(定時制)、門真西高校、茨木工科高校、太成学院大学高校、淀川工科高校、守口東高校、門真なみはや高校、大阪電気通信大学高校、西寝屋川高校

3-(2)人材確保・育成事業部会

仕事説明会2019

主催 ハローワーク門真、門真市、人材確保・育成事業部会、門真雇用開発協会



来春卒業を予定している高校生を対象に、「仕事説明会2019」を開催。本説明会では、参加企業に在籍する先輩社員のお話、ハローワーク門真による「相談コーナー」と人材確保・育成事業部会、門真雇用開発協会による会社説明会を実施。

日時 令和元年7月16日(火) 14:00~16:30

場所 守口門真商工会館2F 大集会室A~D

- 内容
1. 先輩社員のお話 14:00~14:30
 2. 企業説明会 14:30~16:30
 3. 相談コーナー 14:30~16:30

開催実績 総来場者数7名

市費用 会場使用料 34,538円

3-(2)人材確保・育成事業部会

中堅・リーダー勉強会

勉強会参加企業を相互に訪問し、会社概要の説明、工場見学等を通じて、ものづくりについての知見を深めるとともに、各社が実施している人材育成のための取り組みや課題を共有し、参加者が活用することにより、中堅リーダー層のスキルアップを図ることを実施内容としています。具体的には、幹事企業を訪問。会社概要、人材育成の取り組みと課題についての説明を受け、工場見学を行った後、幹事企業が設定したテーマに沿って意見交換を行っています。

○参加企業：12社

マルチエクスコム(株)、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、北次(株)、(株)大和真空、(株)東穂、栄光技研(株)、(株)一瀬製作所、(株)越智製作所、(株)大陽工業所

○実施方法：参加企業が持ち回りで幹事となり各回の企画と運営を行う。

○場所：幹事企業において実施する。

開催実績

回数	日時	場所	テーマ/参加者
第3回	平成30年10月5日	大日運輸(株)	「考え方のターニングポイントと実践現場改善」 参加人数：14名
第4回	平成30年11月30日	北次(株)	「5S活動の定義について」 参加人数：7名
第5回	平成31年3月1日	(株)大和真空	「検査全般（受入検査、工程内検査、出荷検査等）」 参加人数：10名
第6回	令和元年7月19日	栄光技研(株)	「チームマネジメント・これからのリーダーのありかた」 参加人数：9名

3-(3)生産性1.5倍部会

《部会概要(2017/9発足)》

国としても、大きな課題の『人材不足』は中小企業にとってはさらに深刻ですが、避けられないのも事実です。また、単純労働力だけをと考えるならば『外国人労働者』で補填できます。しかし、企業としてある意味『事業継続計画(BCP)』の一部として深慮しないと、事業継承者の人材確保が厳しくなる状況と考えます。そこで、『生産性の向上』が重要な施策となると考えていますので、この部会に多くのご参加を戴いて『魅力ある企業＝工場のシュールーム化』及び『生産性改善による少数精鋭化』の実現し『顧客満足度』も重要ですが、これからは『従業員満足度(ES)向上』も重要な課題だと考えます。是非、英知を結集し果敢に生産性改善に挑戦しましょう。また、2018年度の部会活動の中で、『製造現場の基礎教育』の充実として、中堅社員を対象に『品質管理初級コース』を開催しました。今後、『安全・生産システム・環境・コスト etc』と順次セミナー開催を考えていますので、人材育成に対する経営者としての参加に対するご配慮も宜しく願い申し上げます。

《品質管理初級コース》

(株)出雲、(株)柳澤製作所、(株)一瀬製作所、(株)杉山金属、大日運輸(株)、(株)大和真空、(株)東穂、北次(株)

○開催回数; 9回で参加者延べ人員77名

○講師:(株)柳澤製作所 社長付顧問 阿南 志郎 氏

《生産性1.5倍部会》

(株)出雲、(株)柳澤製作所、(株)一瀬製作所、大成研磨工業(株)、大日運輸(株)、(株)大和真空、マルイチエクソム(株)

○開催回数; 8回で参加者延べ人員107名

○部会長:(株)柳澤製作所 社長付顧問 阿南 志郎 氏

3-(3)生産性1.5倍部会

○モデル企業:大日運輸(株)

○実施内容

- ・現場観察によるムダ指摘(5S、安全、生産性、品質、環境 等々)と改善
※ビデオによる作業分析も実施
- ・こだわりテーマの改善(乾燥～梱包工程)
- ・工場レイアウト改善(一貫生産体制)
※改善効果は大きい

○場所:大日運輸(株)

○開催:毎月開催

《講習会風景》



《懇親会風景》



3-(3)生産性1.5倍部会

《大日運輸株(モデル企業)からのコメント》

まずは、ご参加戴いております企業の皆様からのご指導を戴き心から感謝しています。さて、生産性1.5倍部会も2年近く弊社で行って戴いていますが、弊社の改善に対する力不足を感じています。また、目標の生産性1.5倍にはなってはいませんが、ご指導を戴いたおかげで工場内も以前とは大きく変わりました。今後も『働く皆さんを幸せにしたい！』という強い思いで、これからも取り組んで参りますので、今後とも倍旧のご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

《反省》

- 不参加企業の原因調査遅れ(開催時間は17:30⇒18:00に変更)
- 改善効果を定量的に取れていない
- 改善工数の捻出(工数不足)

《今後の課題》

- 新たな部会参加企業へのPR
- 部会に対するニーズ調査(世話人から実施)
- 改善効果を労働生産性等で定量化
- 各社特有の問題・課題解決
- 改善計画(PDCA)の充実